

卒業研究報告

題目

論理回路に対する抗ノイズテストパターン生成

指導教官

高橋寛教授

王森レイ講師

報告者

～～

平成～～年～月～日提出

愛媛大学工学部情報工学科情報システム工学講座

目次

第 1 章

まえがき

第 2 章

準備

第 3 章

抗ノイズテストパターン生成法

第 4 章

実験結果・考察

第 5 章

あとがき

謝辞

本研究を進めるにあたり, 懇篤な御指導, 御鞭撻を賜りました本学高橋寛教授に深く御礼申し上げます.

本論文の作成に関し, 詳細なるご検討, 貴重な御教示を頂きました本学樋上喜信准教授に深く御礼申し上げます.

また, 審査頂いた本学岡野大准教授ならびに宇戸寿幸准教授に深く御礼申し上げます.

最後に, 多大な御協力と貴重な御助言を頂いた本学工学部情報工学科情報システム工学講座高橋研究室の諸氏に厚く御礼申し上げます.

参考文献

- [1] Bram Kruseman , Ananta K. Majihi , Wilmar Heuvalman , Jennifer Dworak
“NIM-X : A Noise Index Model-Based X-Filling technique to Overcome the Power
Supply Switching Noise Effects on Path Delay Test” IEEE Trans. on VLSI Test
Symp. ,pp.809-813, May. 2012.